

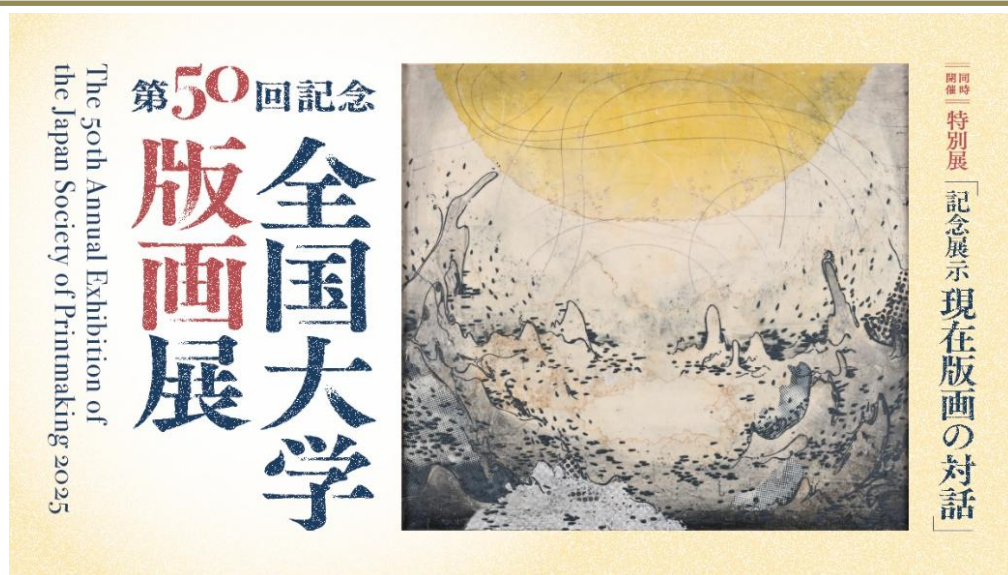


令和 7 年 11 月 14 日

報道機関 各位

第 50 回記念 全国大学版画展

開催のご案内



メインビジュアル作品：【第 49 回優秀賞】土屋 朱織《気化》2024 年 メディウム剥がし刷り 愛知県立芸術大学

日頃は上田市立美術館の事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、上田市立美術館では、令和 7 年 11 月 29 日(土)から令和 8 年 1 月 12 日(月・祝)まで、「第 50 回記念 全国大学版画展」を開催いたします。本展は、全国の美術系大学で版画を専攻する現役学生の選抜作品を紹介するもので、1974 年に発足した大学版画協会(現・版画学会)の活動の一環として、長年にわたり町田市立国際版画美術館で開催されてきました。令和 3 年度から会場を上田市立美術館に移し、本年度で 5 回目の開催となる本展では、全国 36 校から集まる 168 点の版画作品を展示いたします。

また、第 50 回目の節目を記念して、版画学会のこれまでを振り返ると共に将来を担う作家 22 名の版画作品を展示する、特別展「記念展示 現在版画の対話」を同時開催するほか、記念展示出品者によるクロストークや、現代の版画芸術へと通じる潮流を興した創作版画の先駆者・山本鼎に関する講演会、国立印刷局による展示などもご覧いただけます。

つきましては、以下のとおり詳細をご案内申し上げます。若き感性が生み出す、新たな時代を彩る版画作品をぜひご覧ください。

なお、取材を希望される場合は、事前に担当までご連絡ください。(内覧会等はありません。)



プレスリリース

上田市

【会期】 2025 年 **11 月 29 日(土)** ~2026 年 **1 月 12 日(月・祝)**

火曜日、年末年始(12/29~1/3)休館

【時間】 9:00~17:00 (最終入場は 16:30 まで)

【料金】 一般 ¥300、高校・大学生 ¥200、小・中学生 ¥100

※障害者手帳携帯者とその介助者 1 名は無料

※同時開催の[特別展「記念展示 現在版画の対話」][国立印刷局「凹版彫刻の歴史」]
[版表現新進作家展][山本鼎コレクション展示]も同観覧券でご覧いただけます。

【主催】 全国大学版画展実行委員会(版画学会・上田市・上田市教育委員会)

【協力】 独立行政法人国立印刷局、鹿沼市立川上澄生美術館

【会期中開催】

◎は今回の特別企画や初開催企画です

◎ 特別展「記念展示 現在版画の対話」

1974 年に発足した版画学会の 50 年を振り返り、その沿革を資料で提示するとともに、第1回から前回までアーカイブされた膨大な大学版画展受賞作品の画像を映写します。また、学会員の中から選出された将来を担う作家22名の版画作品も展示します。作品との対話はもとより版画の歴史やその道程など、様々な版画との対話の機会となるでしょう。

【記念展示詳細】

- ・版画学会発足以降の活動を一望できる沿革
- ・1-49 回の大学版画展全受賞作品のスライドショー(全作品画像をご覧いただけます)
- ・最前線で活動する 45 歳以下の下記若手会員による作品展示やクロストーク
(クロストークについては後述)

* 出品作家:

浅沼香織／石橋佑一郎／岩渕華林／大坂秩加／大橋朋美／大森弘之／長田奈緒／勝木有香／
本村佳奈子／金城徹／田代ゆかり／常田泰由／所彰宏／中村美穂／東尾文華／平野有花／松
元悠／宮本承司／山口茉莉／鷲野佐知子／渡邊芽衣／王木易

○ 山本鼎コレクション展示

印刷技術としての木版と一線を画す「創作版画」の先駆者・山本鼎(やまもとかなえ 1882 - 1946)の作品や農民美術・児童自由画運動に関連する資料を展示します。



場所／上田市立美術館 2 階 常設展示室

料金／「全国大学版画展」チケットで観覧可

◎ 国立印刷局展示「^{おうはん}凹版彫刻の歴史」

明治の初め、キヨッソーネは凹版（おうはん）彫刻を日本に伝えました。この技術は、今日まで国立印刷局の工芸官に受け継がれ、お札の肖像になっています。その歴史を辿りつつ、作品と道具、お札の偽造防止技術を紹介します。

○ 版表現新進作家展

現役で活躍中の新進作家 5 名による展示。（いずれも「全国大学版画展」参加大学所属）

個性ほとばしる若手アーティストたちの作品は一見の価値あります。

出品作家 柏木優希／加藤万結／田島恵美／中村花絵／日高衣紅（敬称略・50 音順）

◎ プレイベント成果作品展示

2025 年 8 月 2・3 日に国立印刷局工芸官を講師に迎えて実施したワークショップ、「お札づくりのヒミツがわかる！ “^{おうはん}凹版印刷” 体験をしてメッセージカードをつくろう！」参加者による作品を展示します。

場所／上田市立美術館 2 階展示室ホワイエ・プロムナード

料金／「全国大学版画展」チケットで観覧可

○ 来場者による「観客賞」投票

入館時に配布する来場者アンケート用紙に、お気に入りの学生作品を 1 点記入し投票できます。「全国大学版画展」は開催期間中の審査により「優秀賞」、「上田市立美術館賞」などが選定されますが、「観客賞」はこの来場者投票によって決定します。

○ 版画作品プレゼント

会期中、上記「観客賞」に投票いただいた方の中から、抽選で 7 名様に下記の版画家の作品のうち 1 点をプレゼントいたします。

有地 好登/小作 青史/木村 秀樹/中林 忠良/原 健/馬場 章/吹田 文明



(敬称略・50 音順)

◎第 50 回を記念し、日本の現代版画界を牽引してきた作家たちが作品を提供

○ 学生版画作品販売

美術館 1 階ミュージアムショップで本展参加大学生の版画作品約 300 点を販売します。

【関連イベント】

○ 授賞式

■全国大学版画展 授賞式 13:00～

優秀賞・国立印刷局理事長賞・町田市立国際版画美術館賞・鹿沼市立川上澄生
美術館賞・上田市立美術館賞

◎ 講演会・クロストーク

■講演「山本鼎の創作版画」(当館学芸員 山極佳子) 14:00 頃～

■「記念展示 現在版画の対話」出品作家によるクロストーク 15:00～16:30(予定)

*クロストーク登壇者:

大坂秩加／大橋朋美／長田奈緒／常田泰由／東尾文華／松元悠／王木易

*クロストークパネリスト:

野口玲一／大坂秩加／大橋朋美／長田奈緒／常田泰由／東尾文華／松元悠／王木
易

進行:遠藤竜太

日時／12 月 20 日(土) 13:00～ 会場／市民アトリエ・ギャラリー

参加費／無料

◎ 子どもアトリエ なるほど!?美楽^{びがく} ワークショップ 「レーザーカットでシルエット木版画」

レーザーカッターを使って、ネガ版とポジ版の 2 種類の版を制作し、それぞれ異なる雰囲気



プレスリリース

上田市

気の作品に仕上げます。彫刻刀による版づくりや、ばれんを使った摺りの技法にも挑戦。
テクノロジーと手作業、どっちも使って自分だけの作品を作ってみましょう！

日時／11月30日(日) 13:00～16:00 会場／子どもアトリエ

講師／柏木優希(桐生大学短期大学部助教)

対象／小学校4年生から大人まで 定員／15名(応募多数の場合は抽選)

料金／800円(材料費含む)

申込／11月7日(金)～12日(水)にホームページの応募フォームから



－ 詳細は別添チラシまたはホームページをご覧ください。－

https://www.santomyuze.com/museumevent/50_zenkokudaigakuhangaten/

上田市は「SDGs 未来都市」です。



上田市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

【お問い合わせ先】

サントミュージゼ 上田市立美術館 (火曜休館)

〒386-0025 長野県上田市天神三丁目 15-15

TEL: 0268-27-2300 FAX: 0268-27-2301

artmuseum-promotion@city.ueda.nagano.jp

広報担当: 竹下 事業担当: 竹下、大塚

The 50th Annual Exhibition of the Japan Society of Printmaking 2025

第
50

回記念

全国

大学版画展



【第49回優秀賞】土屋 朱織《気化》2024年 メディウム剥がし刷り 愛知県立芸術大学

2025 11/29 SAT — 2026 1/12 MON

サントミュージゼ 上田市立美術館

〔開館時間〕 9:00~17:00 (最終入場16:30) 〔休館日〕 火曜日・年末年始(12/29~1/3)

〔観覧料〕 一般 300(250)円／高校・大学生 200(150)円／小・中学生 100(80)円

※()内は20名以上の団体料金 ※障害者手帳携帯者とその介助者1名は無料



主催：全国大学版画展実行委員会(版画学会・上田市・上田市教育委員会)
協力：独立行政法人国立印刷局、鹿沼市立川上澄生美術館



https://www.santomuzye.com/museumevent/50_zenkokudaigakuhangaten/

記念展示
現在版画
の対話

同時開催 特別展

第50回記念 全国大学版画展



詳細はこちら

The 50th Annual Exhibition of the Japan Society of Printmaking 2025

全国的美術系大学で版画を専攻する現役大学生の選抜作品を紹介する「全国大学版画展」。みずみずしい感性で次代を担う版画作品が全国から集結します。本展は「日本の美術大学における版画教育の進歩発展と版による造形表現の研究」を目的として1974年に発足した大学版画研究会（現・版画学会）の活動の一環として行われてきました。本年は、50周年を記念する特別展も同時開催します。

Exhibitions 同時開催

常設展示室

特別展「記念展示 現在版画の対話」

1974年に発足した版画学会の50周年を振り返り、その沿革を資料で提示するとともに、第1回から前回までアーカイブされた膨大な大学版画展受賞作品の画像を映写します。また、学会員の中から選出された将来を担う作家22名の版画作品も展示します。作品との対話はもとより版画の歴史やその道程など、様々な版画との対話の機会となるでしょう。

山本鼎コレクション展示

印刷技術としての木版と一線を画す「創作版画」の先駆者・山本鼎（やまもと かなえ 1882-1946）の作品や農民美術・児童自由画運動に関連する資料を展示します。

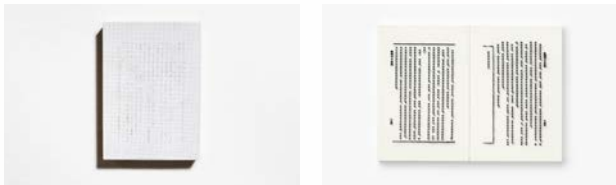
2F
ホワイエ

国立印刷局展示「^{おうはん}凹版彫刻の歴史」

明治の初め、キヨッソーネは凹版彫刻を日本に伝えました。この技術は、今日まで国立印刷局の工芸官に受け継がれ、お札の肖像になっています。その歴史を辿りつつ、作品と道具、お札の偽造防止技術を紹介します。

版表現新進作家展

全国大学版画展参加大学に所属する新進作家の作品を展示します。
[出品作家] 柏木優希／加藤万結／田島恵美／中村花絵／日高衣紅



プレイベント成果作品展示

2025年8月2・3日に実施した「凹版印刷」体験をしてメッセージカードをつくるう！」の成果作品を展示します。

版画学会websiteで第49回受賞作品公開中

版画学会展覧会事務局(武蔵野美術大学 グラフィック・アーツ研究室)
〒187-8505 東京都小平市小川町1-736 TEL:042-342-6052



Events イベント

授賞式・講演会・クロストーク

日時 | 2025年12月20日(土)

会場 | 市民アトリエ・ギャラリー 参加費 | 無料

■ 全国大学版画展 授賞式 13:00～

■ 講演「山本鼎の創作版画」(上田市立美術館学芸員 山極佳子) 14:00頃～

■ 「記念展示 現在版画の対話」出品作家によるクロストーク 15:00頃～

版画作品プレゼント

来場者による「観客賞」投票

期間 | 2025年11月29日(土)～2026年1月12日(月)

入館時に配布する来場者アンケート用紙に、お気に入りの学生作品1点を記入し投票してください。投票いただいた方の中から、抽選で7名様に右記の版画家の作品のうち1点をプレゼントいたします。当選された方には後日作品をお届けします。

プレゼント作家一覧

- ・有地 好登
- ・小作 青史
- ・木村 秀樹
- ・中林 忠良
- ・原 健
- ・馬場 章
- ・吹田 文明

(敬称略・50音順)

学生作品販売

期間 | 2025年11月29日(土)～2026年1月19日(月)

美術館1階ミュージアムショップで本展参加大学生の版画作品約300点を販売します。お気に入りの作品を見つけて自宅に飾ってみませんか？
(転売目的での購入はご遠慮ください)



子どもアトリエ ^{びふく}なるほど!? 美楽 ワークショップ レーザーカットでシルエット木版画

日時 | 2025年11月30日(日) 13:00～16:00

会場 | 子どもアトリエ

講師 | 柏木優希 (桐生大学短期大学部助教)

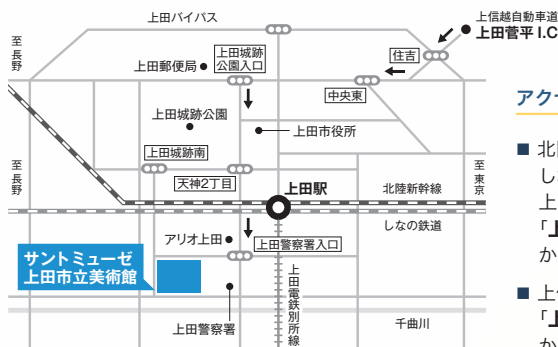
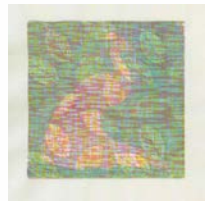
対象 | 小学校4年生から大人まで

定員 | 15名 (応募多数の場合は抽選)

料金 | 800円 (材料費含む)

申込 | 2025年11月7日(金)～11月12日(水)に
ホームページの申し込みフォームから
お申し込みください。

レーザーカッターを使って、ネガ版とポジ版の2種類の版を制作し、それぞれ異なる雰囲気作品に仕上げます。彫刻刀による版づくりや、ばれんを使った摺りの技法にも挑戦。テクノロジーと手作業、どちらも使って自分だけの作品を作ってみましょう！



アクセス

- 北陸新幹線、しなの鉄道、上田電鉄別所線「上田駅」から徒歩約7分
- 上信越自動車道「上田菅平I.C.」から車で約15分

サントミュージゼ 上田市立美術館 Ueda City Museum of Art

〒386-0025 長野県上田市天神三丁目15番15号 TEL.0268-27-2300